

ジュリオの当惑（とまどい）（1985）

LA MESSA E FINITA
THE MASS IS ENDED

メディア 映画
ジャンル ドラマ コメディ
製作国 イタリア
色彩 Color
時間 95分
初公開日 1987/05/15
公開情報 新日本映画社
リバイバル [ゼアリス]

【解説】

ジュリオが当惑するのも当然だ。せっかく居心地のよい田舎の教区から、張り切って故郷のローマ郊外に戻ってきたのに……。前任神父が教会の前に住む女と結婚しちまい、そこでせっせと子育てをしているから誰も教会に来やしない。昔いっしょに政治運動してた友達はみな、煮ても焼いても食えない奴になってる。父ちゃんは妹の友達と“青春よ再び”してる。あげくの果てに、たった一人信じていた妹すら、婚約者の子供を墮ろして一人で生きる宣言。これはモレッティ版「田舎司祭の日記」。際限なく戸惑い、ときどき奇声を上げるいつもの彼ではあるが、ミケーレものよりは大人の面を見せるだけあって懊悩も深い。みんなのモラルは、社会参加意識は、家族愛はどこへ行っちゃうの？ オレだけ流行遅れなのかな……。ブツブツ。それでもみんな（イタリア）を見捨てられないジュリオは、やはりモレッティその人を反映している。ホロ苦い、いまを生きる教理問答コメディだ。

【クレジット】

監督	ナンニ・モレッティ	Nanni Moretti
脚本	ナンニ・モレッティ	Nanni Moretti
	サンドロ・ペトラリア	Sandro Petraglia
撮影	フランコ・ディ・ジャコモ	Franco Di Giacomo
音楽	ニコラ・ピオヴァーニ	Nicola Piovani
出演	ナンニ・モレッティ	Nanni Moretti
	フェルッチョ・デ・セレサ	
	エンリカ・マリア・モドゥニョ	Enrica Maria Modugno
	エウゼリオ・マチャリ	
	マルガリータ・ロサーノ	Margarita Lozano